

平成26年度第1回豊山町防災会議 会議録

1 開催日時 平成26年7月17日(木) 午後3時～午後3時40分

2 開催場所 豊山町役場3階 会議室3、4

3 出席者

(1) 豊山町防災会議委員

会 長	豊山町長	鈴木幸育 (欠席)
会長代理	豊山町教育長	西川徹
委 員	東海農政局企画調整室長	山田広明 (代理)
	陸上自衛隊第35普通科連隊第3中隊長	永門政巳 (代理)
	西枇杷島警察署長	高木剛志 (代理)
	西春日井広域事務組合消防本部消防長	田上稔
	豊山町消防団長	尾野康雄
	中部電力株式会社北営業所長	犬飼久徳
	東邦ガス株式会社北営業所長	伊藤達広
	西日本電信電話株式会社名古屋支店	
	尾張設備サービスセンタ所長	岩田登 (欠席)
	豊山小学校区自主防災会会長	林美知子
	新栄小学校区自主防災会会長	馬場豊茂 (代理)
	志水小学校区自主防災会会長	岡島義広
	防災士	岩村みゆき
	とよ山内科クリニック副院長	金森典代 (欠席)
	北名古屋水道企業団事務局長	小出洋治
	豊山町赤十字奉仕団委員長	安藤律子
	尾張中央農業協同組合豊場支店次長	新居正博
	西春日井農業協同組合青山支店長	加納達也
	豊場区委員	大野久春
	青山区委員	坪井桂
	愛知県尾張県民事務所長	浅田孝男
	愛知県尾張建設事務所長	広浜全洋 (代理)

(2) 事務局

総務部長	安藤光男
------	------

総務課長	小川徹也
総務課長補佐	牛田彰和
総務課総務・防災係長	林真吾
総務課総務・防災係防災官	中野裕二
総務課総務・防災係主事	熊沢真吾

4 議題

- (1) 豊山町地域防災計画の修正について
- (2) 第35回豊山町総合防災訓練について

5 会議資料

- ・会議次第
- ・委員名簿
- ・地域防災計画修正資料
- ・第35回豊山町総合防災訓練実施要領
- ・豊山町地域防災計画

6 議事内容

課長：本日は、お忙しい中、豊山町防災会議にご出席いただきまして誠にありがとうございます。ただいまから「平成26年度第1回豊山町防災会議」を始めます。

会議の開催にあたりましてご報告させていただきます。本日会長が所用のため出席できませんので、本町教育長が会長の職務を代理致しますので、ご了承のほどお願い申し上げます。

始めに、今回異動等で新しく委員になられた方が6名おみえになります。新たに委員になられました方には、あらかじめ机に委嘱状を配布させていただきましたのであわせてよろしくお願いたします。

課長：ここで、開会にあたりまして、会長代理からごあいさつを申し上げます。

会長代理：こんにちは。私は、4月1日付けで教育長に就任いたしました西川徹と申します。よろしくお願いたします。

会長が所用で不在ですので、会長代理を務めさせていただきますので、よろしくお願いたします。町長より、防災会議会長の挨拶として文書を預かってまいりましたので、代読させていただきたいと思ひます。

本日はお忙しい中、豊山町防災会議にご参集いただき誠にありがとうございます。

す。

また平素は、町行政各般にわたり格別なご理解とご協力を賜っておりますことに対しまして重ねて御礼申しあげます。

さて、本年5月30日に愛知県が公表した南海トラフ巨大地震の被害想定によりますと、本町の被害予想は昨年度の想定より下回っております。

しかしながら、この巨大地震が起こる可能性は未だ高く、予断を許さない状況に変わりはありません。本町の住宅密集地においては、地震に起因する火災により区域一帯へ延焼するおそれがあります。また、宅地化により保水効果のある農地が減少し、局地的・ゲリラ的な豪雨や台風による洪水や河川氾濫も懸念されます。

こうした状況を鑑み、本町では今年度から防災を専門とする職員を1名採用しました。現在、防災への取組みの強化と地域の自主防災組織の更なる充実発展を図るため、行政・町民が一体となって安全・安心な町づくりに取り組んでいるところでございます。

本防災会議は、町の防災に関する重要事項の審議を行っていただく場として、非常に重要な会議であると認識しております。

本日は「豊山町地域防災計画の修正」と9月に開催する「豊山町総合防災訓練」についてご提案いたします。地域防災計画の修正は、例年第2回防災会議でご審議をいただいております。今回は、町の非常配備体制の見直し等に伴い、該当項目を先行して改正する必要がありますので、本会議で審議をお願いするものでございます。

委員の皆様には忌憚のないご意見やご提案を頂き、今後の防災行政に反映していきたいと考えております。引き続きご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます、会長のあいさつと致します。代読いたしました。

課長：それでは、議題に入る前に資料のご確認をお願いしたいと存じます。

本日の会議次第が1枚、委員名簿が1枚、資料1「豊山町地域防災計画修正要旨」が1枚、それから資料2「平成26年度第35回豊山町総合防災訓練」と書かれた7枚綴じの実施要領が1部、地域防災計画が1冊となっております。不足等はございませんでしょうか。

それでは議事に入ります。

議事の運営につきましては、慣例により会長が行うこととなっております。以後の進行につきましては会長代理をお願いいたします。

会長代理：それでは、ただいまから議題に入ります。議題1 豊山町地域防災計画の修正について事務局から説明をお願いします。

事務局：それでは豊山町地域防災計画の修正について説明させていただきます。

【資料1について説明】

会長代理：ただいま、豊山町地域防災計画の修正について事務局から説明がありました。
本件についてご質問、ご意見がある方は、挙手願います。

委員（防災士）：非常配備班の対象が主査以上から主任以上に変更となっておりますが、人数が増えたということでしょうか。

事務局：昨年度までは12名、4班体制でしたが、現在は14名、4班体制の56名で実施する体制となりました。

会長代理：そのほかございませんでしょうか。

委員：（発言なし）

会長代理：それでは本件について原案のとおり行ってまいります。続きまして、議題2
第35回豊山町総合防災訓練について事務局から説明をお願いします。

事務局：それでは第35回豊山町総合防災訓練について説明させていただきます。

【資料2について説明】

会長代理：ただいま、第35回豊山町総合防災訓練について事務局から説明がありました。
本件についてご質問、ご意見がある方は、挙手願います。

委員（防災士）：昨年の反省を踏まえて、体験コーナー等を一か所にされたとのことですが、皆さんの昨年の反省点をお伺いしたいと思います。また、豊山中学校の参加訓練について伺いたい。

事務局：豊山中学校の参加については、給食活動に10名、ボランティア支援活動に10名の参加を依頼する予定でございます。被災地でも、若いボランティアの方が、ボランティアの割振りも行っておりますので、中学生がこのような体験をした上で、いずれ被災地で手伝ってみたいという気持ちを養うためにも、このような訓練に参加していただくこととしました。

昨年度の反省点でございますが、現在把握している範囲でお話させていただきます。

ますと、町民参加型の訓練が少ないとの御指摘がありました。検討の結果、中学生や保育園児、自主防災会の方にもより参加しやすい形をとり、体験型のブースを増やしております。また今回は、体育館で避難所を再現し、町民の方がリアルな体験できるように考えております。

委員（赤十字奉仕団）：総合防災訓練の際、赤十字奉仕団で、毎年ハイゼックスや啓発品の仕分けを行っております。昨年は指示のとおり仕分けを行った後に、職員の方が、仕分け直していました。赤十字奉仕団ではどこまで訓練を行ったらよいのか内容をより明確にしてほしい。

事務局：現在、訓練の詳細な役割分担等を作成しております。赤十字奉仕団の方及び職員がどこまで作業を行うのかを明確にして職員に指示し、連携を取らせていただきたいと思っております。

委員（防災士）：保育園の幼児が参加することはとてもいいことだと思いますが、災害時の避難に困るのは障害者の方であると思いますが、そういった方の参加についてはどういったお考えでしょうか。また、先日の新栄小学校区自主防災訓練で、シェイクアウト訓練を行ったのですが、シェイクアウト訓練の重要性を感じることができました。シェイクアウト訓練を全町で実施出来るようにしていただくと、住民の方の意識の向上に役立つのではないかと。今後の参考に考えてほしいと思っております。

事務局：障害者の訓練参加についてですが、先日、障害者の関係団体主催の防災出前講座に伺った際に、同じような要望がございました。今回は、訓練に反映させていませんが、今後の検討課題とさせていただきますと思っております。

シェイクアウト訓練については、愛知県からの文書で募集等がされ認識させていただいております。今後、実施について検討させていただきますと思っております。

委員（東海農政局）：県は9月1日にシェイクアウト訓練を実施するが、防災行政無線等でシェイクアウト訓練の放送を行う予定はないか。

事務局：本町では、実施する予定はございません。

会長代理：そのほかございませんでしょうか。

委員：（意見なし）

会長代理：それでは本件について原案のとおり行ってまいります。

それでは、(3) その他に入ります。委員の方で何かご発言がありましたら、挙手願います。

委員（尾張県民事務所）：地域防災計画修正の際に、尾張中北消防指令センターの運用について追加がなされましたが、消防の広域化については、県からもお願いしている所でございますので、大変ありがたく思います。今後も引き続きご協力お願いいたします。

委員（新栄小学校区自主防災会）：町内で広域避難場所が少ない様に思います。今後増やしていく予定はありますでしょうか。現在は豊山グランドしかありません。

事務局：今後、検討させていただきます。

委員（新栄小学校区自主防災会）：区画整理を行い道路拡張し、災害時の延焼阻止を図る等の予定はあるのでしょうか。町内には狭い道路が多くなります。防災の関係で道路を広くする等の予定はあるのでしょうか。

事務局：道路の拡張となりますと、区画整理を行う方法や道路の収容等の問題も出てきます。現在のところ、どのようにするかという話はございません。道路が狭いと認識はあります。

委員（防災士）：委員からのご指摘については、災害が起こってからでは遅いので、是非とも早く答えを出していただきたい。

また、災害時用のトイレですが、先日の南木曾での土石流の被害により避難された方は高齢の方が多く、簡易トイレの使用に困られたとのこと。災害時のトイレに高齢者等が使いやすいように、洋式のトイレの整備をお願いしたい。

事務局：本町では、マンホール型の仮設トイレが8台ございます。

委員（防災士）：今後増やしていただきたいと思います。

会長代理：何かございませんか。貴重なご意見ありがとうございました。

ご意見もないようですので、本日の議題をすべて終わらせて頂きます。
ご協力ありがとうございました。

事務局：最後に事務局からご連絡申し上げます。防災訓練の関係機関説明会を、8月5日（火）午後2時から予定しています。ご案内の通知を、改めて送付いたします。事務担当者の参加をよろしくお願いいたします。